

### 健幸長寿歯科健診 ～お口の健康から始まる全身の健康～

口腔機能の低下、オーラルフレイルなどの予防を目的とした歯科健診を実施します。全身の健康と深い関わりがあるお口の健康状態を無料で確認できる機会ですので、ぜひ受診してください。

**対**市に住民登録があり、令和7年3月31日時点で76歳、78歳、80歳の方 **場**清瀬市歯科医師会加入医療機関 **費**無料

**持**受診券、後期高齢者医療被保険者証(お持ちでない方は本人確認できるもの)、資格確認書または健康保険登録をしたマイナンバーカード(マイナ保険証)

**期**12月1日(日)～令和7年2月28日(金)

**問**健康推進課成人保健係 ☎042-497-2076

※対象者の方には、11月下旬に受診券を発送しています。詳しくは受診券をご確認ください。

※訪問での歯科健診は行いません。



**オーラルフレイルとは**…嚙んだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えることを指し、早期の重要な老化のサインとされています。嚙む力や舌の動きの悪化が食生活に支障を及ぼしたり、滑舌が悪くなることで人や社会との関わりを減少を招いたりすることから、全体的なフレイル進行の前兆となり、深い関係性が指摘されています。  
(日本歯科医師会ホームページ:「オーラルフレイル対策のための口腔体操」より)

### 健康チャレンジ ～オンライン面談も選べます～



生活習慣病予防に取り組みませんか?

メタボリックシンドロームは、日頃の生活習慣を見直すことで将来の生活習慣病予防につながります。健診結果から、ご自身の健康状態を理解し生活習慣改善の目標を立てて実行できるように、管理栄養士などが健康づくりをお手伝いいたします!**対**特定健診の結果、特定保健指導対象者となった方 **場**市役所本庁舎、自宅など(オンラインによる面談) **内**初回面談、各自のペースで実践、3か月後に生活習慣の改善状況の確認と今後の継続に向けたアドバイスなど **問**健康推進課成人保健係 ☎042-497-2076

1回 30分/  
期間は3か月

### まちかど ニュース

身近なイベントや街角の話題、各種大会で優秀な成績を収めた方・団体などをご紹介します。皆さんからの応募も受け付けています。

#### 第25回全日本バードカービングコンクール マスターズ ミニチュア部門でブルーリボン(1位)を受賞

第25回全日本バードカービングコンクールが東京都美術館で10月に開催されました。バードカービングとは木片から鳥を彫りだして彩色する野鳥の彫刻です。

本コンクールで五十嵐弘一さん(市内在住)の出品した「躍動 アカショウビン」がブルーリボン(1位)を受賞されました。

受賞作品の鳥、アカショウビンは木で作られた精密な野鳥の彫刻で、翼や羽毛まで丁寧に彫られており、水面は銅板で表現するなど躍動感あふれる作品となっています。

おめでとうございます!



受賞作品「躍動 アカショウビン」

#### スギホールディングス株式会社と「災害時における生活物資等の供給協力に関する協定」を締結

11月1日、市はスギホールディングス株式会社と「災害時における生活物資等の供給協力に関する協定」を締結しました。

本協定により、災害が発生または発生する恐れがある場合に

は、協定締結事業者と連携し、一般用医薬品を中心とした生活物資供給をし、市民生活の安定を図っていきます。

**問**防災防犯課防災防犯係 ☎042-497-1848

今月開催の委員会 ※詳しくは問合せ先に確認してください。

会議・委員会名	日時	場所	問合せ	傍聴
第2回商工振興計画策定委員会	12月3日(火) 午前10時～	市役所本庁舎	産業振興課商工係 ☎042-497-3187	直接会場へ
清瀬市消防団活動のあり方検討会	12月16日(月) 午後6時30分～	市役所本庁舎	防災防犯課防災防犯係 ☎042-497-1847	
清瀬市郷土博物館協議会	12月17日(火) 午前10時～	郷土博物館	郷土博物館 ☎042-493-8585	
第1回清瀬市「夢空間」保存活用検討委員会	詳しくは市ホームページで	市役所本庁舎	未来創造課イノベーション推進係 ☎042-497-1802	



教えて!

## 図書館の新しいカタチ



問中央図書館 ☎042-493-4326

#### ◆社会状況の変化に対応する必要性

市では、昭和49年に中央図書館を開館した後、地域図書館を順次開館、現在では6館体制でサービスを提供しています。しかし、図書館利用は減少の一途をたどっており、令和2年に新型コロナウイルス感染症が蔓延した際には、閉館を余儀なくされるなど、市民の皆さんに図書館サービスを提供できない期間が発生しました。このことから市では、持続可能な図書館サービスの提供により、多くの皆さんに本を読んでもらえる仕組みを検討してきました。

#### ◆図書館利用の低迷とその背景

図書館利用の減少に伴い、貸出者数、貸出点数ともに減少しています。近年、最も貸出者数が多かった平成27年度と比較した場合、令和5年度は約70%に留まっています。貸出点数についても、もっとも多かった平成24年度と比較した場合、令和5年度は約75%に留まっている状況です。

令和5年中に貸出サービスを利用した市民は、人口の約13%と低迷しています。特に、ティーンと呼ばれる世代である中高生から働き盛りの世代の方の利用が極端に少なくなっています。

本市では、10代の図書館利用を促すため、中高生向けのおすすめ図書リストである「ティーンズジョイ」を定期的に発行するなどの工夫や、利用しやすい図書館ホームページの構築などのサービス充実を図ってきましたが、学業や仕事が忙しく図書館まで行く時間がないなどの理由から足が遠のいている方が多い現状にあります。

また、高齢による体力低下を理由に図書館まで行くことができない方が増加している傾向も見受けられます。

#### ◆多様化するニーズに対応できる図書館へ

図書館資料をもっと多くの皆さんにご利用いただけるよう、資料の予約サービスや本のリクエストサービスを実施しており、現在、図書館ホームページからのインターネット予約やリクエストが全体の80%を超えています。



このようなことから、図書館では、来館することなく利用できる電子図書の充実を図るとともに、新たに宅配サービスを導入するなど、さまざまな理由から図書館利用をあきらめていた多くの皆さんに、もっとご利用いただける環境を整備していきます。

また、これまで市民の皆さんにご利用いただいた地域市民センターの一部が、市民サロンとして新しく生まれ変わります。市民サロンには、カーペットを敷いた空間にソファやテーブルなどを配置し、落ち着いた空間が出来上がります。おとなの方には新聞、雑誌、本1千冊程度を配置したくつろぎのスペースで、ゆったりと読書をお楽しみいただけます。もちろん、小さなお子さまが楽しめる本の配架も予定していますので、親子でゆっくりお過ごしください。小学生以上のお子さんには、友達とのふれあいの場や自習の場としてもお使いいただけます。

市民サロンでは図書館にある本や市民サロンにある本を予約することも可能です。予約した本は自宅に宅配したり、図書館に取りに行ったりなどお好みの方法で受け取ることができます。

これまでの図書館にはなかった、新しい楽しみ方を幅広い年齢層の方々にご提供します。